学校番号	３１０

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編古典探究」（東京書籍）						
副教材等	「ビジュアルカラー国語便覧　改訂版」　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
様々な文章で「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に着けてください。
多くの古典を読み、様々な時代のものの見方に触れることで、多様な感性を持ち、それを自身の生活や身の回りに生かしていく努力をしていきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、口語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識 や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統 的な言語文化に対する理解を深めることが できるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え 方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを 広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯に わたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して 他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、古典に通ずる先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	和歌の技巧を学ぼう ［教材］『十訓抄』「大江山の歌」	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:積極的に説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し会いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	言葉遊びの面白さを考える ［教材］『宇治拾遺物語』	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確 に捉えている。 c:進んで古典特有の表現に注意して展開のおもしろさを味わい，学習課題に沿って，説話を正確に読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
学	本文を読んで、絵の違いを話し合おう ［教材］『徒然草』「九月二十日のころ」	a:古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:進んで各章段の構成や展開，内容を的確に捉え，学習課題に沿って作者のものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	『方丈記』を読んで、無常観について考える ［教材］『方丈記』「ゆく河の流れ」	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意 して内容を的確に捉えている。 c:進んで表現の特色に注意しながら作品の内容を解釈し，学習課題に沿って『方丈記』で描かれる「無常観」について考えようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	基本的な漢文の知識を確認する ［教材］『戦国策』「蛇足」	a:古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確 に捉えている。 c:進んで古代中国のさまざまな考え方に触れ，学習課題に沿って寓話 や故事成語の意味について理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察
期					

	漢文における登場人物をつかむ ［教材］『鴻門之会』剣舞	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b:[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:本文から読み取った項羽や劉邦の人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を考察し、主体性をもって話し会いに参加しようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	古典文化に親しむ ［教材］『伊勢物語』「初冠」	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:積極的に歌物語の特徴について理解し，今までの学習を生かして， 登場人物の心情や作品に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み 取ろうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	古典を読んで物語に自分の考えを持つ ［教材］『竹取物語』「天の羽衣」	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確 に捉えている。 c:進んで作り物語の内容を叙述に即して読み取り，学習課題に沿って 物語に表れた人々の思いを捉えようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	「夢」について考える ［教材］『更級日記』「物語」	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c:進んで文学史における日記文学の位置づけについて理解し，学習課 題に沿って作者の置かれた境遇や物語に向けられた心情について読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
	藤原道長について人物像を考える ［教材］『大鏡』「三船の才」	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c:積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ，今までの学習を 生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート
3学期	本文読解に必要な知識を整理する ［教材］『大鏡』「道長、伊周の競射」	a:古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c:積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ，今までの学習を 生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察 ワークシート

源氏物語に親しむ ［教材］『源氏物語』「若紫」	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 c：積極的に他の作品で言及されたり絵に描かれたりした『源氏物語』と本文とを比較し，今までの学習を生かして登場人物の言動や話の概要とその意味について考察しようとしている。	定期考査	定期考査	授業内での行動観察
現代と古典のつながりを探す ［教材］「ご当地キャラクターと 古典」	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：関心を持った事柄に関連する様々な古典の作品 や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。 c：進んで現代の生活に根付く古典の存在を見いだし，学習課題に沿って現代と古典の世界とのつながりについて理解を深めようとしている。	ワークシート	ワークシート	授業内での行動観察 ワークシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１５　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間